

でんち

一般 電池工業会
社団法人 BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011
東京都港区芝公園三丁目5番8号
機械振興会館内
電話 (03) 3434-0261 (代)
ホームページ <https://www.baj.or.jp/>
ご意見・お問い合わせ <https://www.baj.or.jp/contact/>
発行人 清水義正

2022年7月

2022年度第1回一次電池部会を開催

2022年6月22日(水)、一般社団法人電池工業会は2022年度第1回一次電池部会を機械振興会館での対面会議 および Web で開催した。木村部会長(マクセル株式会社)から BAJ競争法コンプライアンス・ルールに則り部会進行する旨の宣言がなされ、清水専務理事の挨拶後、各委員会代表から2022年度のこれまでの活動報告がなされた。



(1) 清水専務理事の挨拶

電池工業会の行事として、5月13日 理事会、5月31日 定期総会が行われた。これで2021年度の最終の決算が承認され、活動の総括は全て承認された。既に2022年度の活動に入っており、新しい委員の方も紹介され徐々に普段の活動に戻りつつあるが、コロナの影響もあり、引き続き注意をして対応をお願いしたい。

定期総会の中でBAJの理事の交代があり、今まで副会長を担当頂いたパナソニックの生駒様が退任され、新たにパナソニックの只信様が理事になられ、同時に副会長としてご担当頂くことになりました。

(2) 審議事項

1) 各専門委員会の活動報告について

①ボタン電池回収推進委員会
以下の報告があり、承認された。

* 2021年度の活動報告

- ・協力店数、回収量ともに増加。
- ・回収した会員電池のサンプリング調査を実施。
- ・水俣条約：ボタン電池に関しては、COP4での改正は見送り、COP5(2023年11月)に持ち越し。
- ・水銀汚染防止法：昨年度は環境省、経産省それぞれの検討会にBAJから委員として参加。今年度は両省合同のWGに委員参加予定。

②器具委員会

以下の報告があり、承認された。

- * 2022 年度の取り組み、委員会日程
- * BAJ HP「携帯電灯の正しい使い方」、「携帯電灯の歴史」の 2021 年度改訂結果
- * BAJ 規格「SBA S 1601 携帯電灯」改訂の進め方

③資材委員会

以下の報告があり、承認された。

- * 2022 年度の体制、取り組み、委員会日程
JOGMEC との意見交換会を 9 月もしくは 10 月、視察研修会を 11 月に開催予定
- * 主要 4 材料（亜鉛・リチウム・ニッケル・コバルト）の需給・価格動向の調査結果
- * 新たに掲載された下請法違反は 1 件（2022 年 3 月 1 日公表、下請代金の減額にあたる違反）

④消費者委員会

以下の報告があり、承認された。

- * 2022 年度の体制、取り組み、委員会日程
- * 2022 年 4 月 1 日付で経産省に報告した支援物資供給可能数の定期更新結果

⑤ P L 委員会

以下の報告があり、承認された。

- * 2022 年度の取り組み、委員会日程
- * 会員会社 6 社 一次電池 重要クレーム情報まとめの進め方
- * NITE 速報／国民生活センター 事故情報
2022 年度新着情報はなし（4 月 22 日時点）

⑥技術委員会

以下の報告があり、承認された。

- * JIS 規格原案作成
 - ・JIS C 8500 と JIS C 8515 は、活動終了。
 - ・JIS C 8514 は、改正原案作成中。6 月 23 日 第 1 回原案作成委員会を開催。
- * IEC/TC35（一次電池）国際規格原案対応
 - ・5 月 17～19 日 IEC TC35 国開催会議がリモートで実施。
 - ・IEC 60086-1 第 13 版の正誤表発行手続きを行う事が決定。
 - ・IEC 60086-2 水溶液系の 60086-2-1、リチウム系 60086-2-2 に分割する Q 文書が可決。
 - ・IEC 60086-4 Over-discharge 試験のドラフト案承認
- * コイン形リチウム二次分科会
 - ・IEC61960-4 腕時計用コイン形リチウム二次電池の要件を附属書として合意。

⑦国際環境規制総合委員会

以下の報告があり、承認された。

- * 海外電池工業会との打ち合わせ（Web）
 - ・次回の face-to-face での TWG+ は本年 10 月～11 月頃、ブリュッセルで開催する。
- * 冊子「世界の電池環境規制の状況（第 1 2 版）」
 - ・予定通り 6 月に発行し。
- * 地域別動向
 - ・欧州議会が電池規則案に対する立場を採択。
 - ・EU 理事会が欧州議会との交渉に向けた基本方針を採択。
- * 今後の計画
 - ・環境関連国際会議への参加（ICBR 9 月ザルツブルク、TWG+ 10～11 月ブリュッセル）
 - ・リサイクル施設の工場視察（11 月）

⑧広報総合委員会

以下の報告があり、承認された。

- * 活動方針
 - ・PR/キャンペーン活動により、「広く消費者に安全で正しい電池の使い方、回収・リサイクル方法の啓発」、イベント活動を通じて「子供たちに科学の面白さを体験してもらい、電池への興味の醸成する」と共に啓発活動を行っていく。
- * 活動報告
 - ・PR 活動（3 テーマを重点訴求）
 - (1) コイン形・ボタン形電池の乳幼児誤飲事故防止
 - (2) 自動車用バッテリーの定期点検・買い替え促進
 - (3) 小型二次電池の回収・リサイクル、廃棄時の注意喚起
 - ・キャンペーン
「電池は正しく使いましょう！」キャンペーン、3 テーマを 8 月に毎日新聞に掲載
 - ・イベント活動
 - (1) でんちフェスタ：2023 年 3 月開催を検討
 - (2) 手づくり乾電池教室、エネルギー体験教室開催募集結果
手づくり乾電池教室：23 件（2021 年度実績 17 件）
エネルギー体験教室：1 件（2021 年度実績 1 件）
 - ・情報発信
 - (1) 機関紙「でんち」：毎月発行
 - (2) We LOVE DENCHI：内容更新して増刷を実施。

(3) 事務局報告

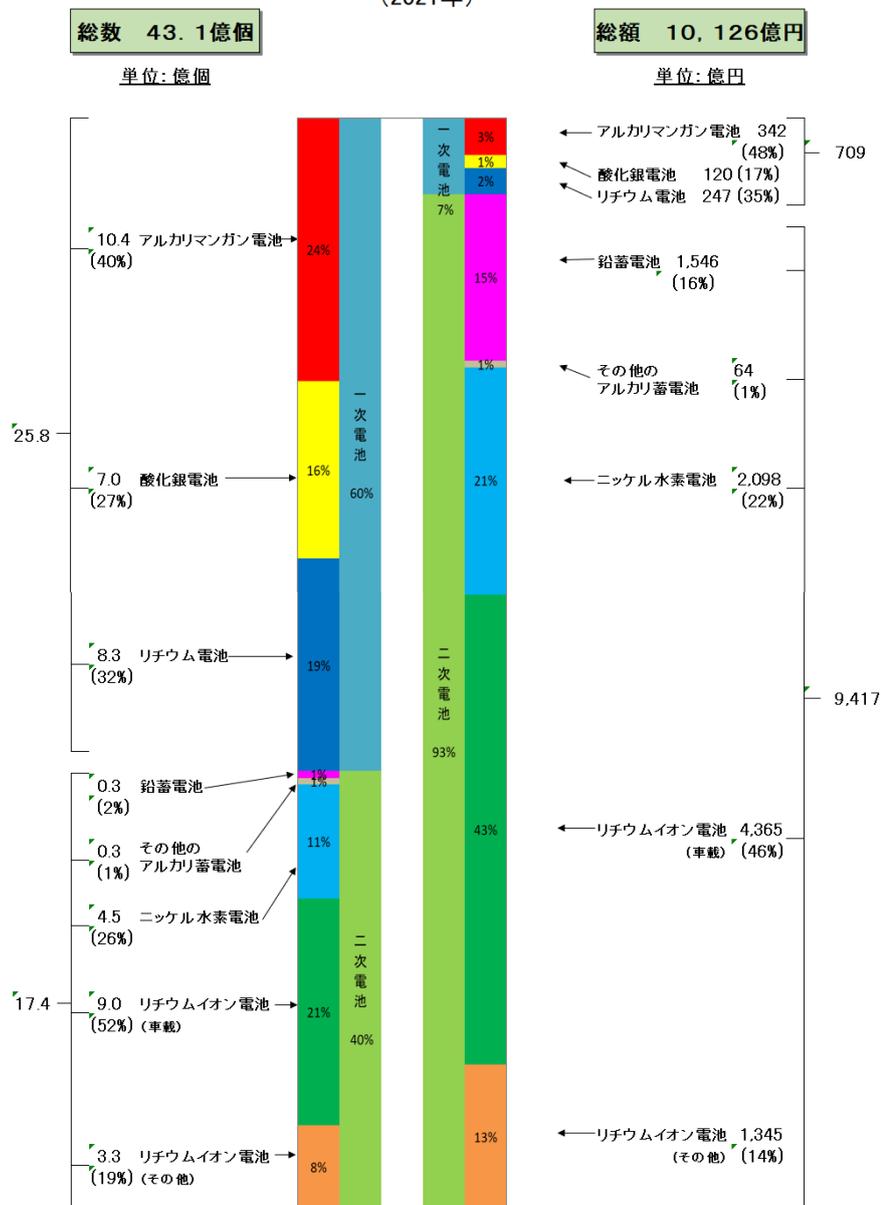
- 1) 統計データ報告
2021 年度 1Q～4Q（4 月～3 月累計）の販売数量・販売金額の実績動向について報告。
- 2) 次回開催日程
2022 年 9 月 14 日（水）13:30～ Microsoft Teams

2021 年電池の総生産額は 10,126 億円

経済産業省機械統計によると、2021 年の電池総生産額は 10,126 億円と前年比 122%と大幅増加した。項目別では、一次電池の生産が 709 億円(前年比 116%)、二次電池の生産額は 9,417 億円(前年比 123%)と、ともに大きく増加した。一次電池の増加要因は、酸化銀電池(前年比 164%/47 億円増)、リチウム電池(前年比 123%/46 億円増)。二次電池の増加要因は、ニッケル水素電池(前年比 121%/361 億円増)、リチウムイオン車載用電池(前年比 137%/1,176 億円増)、リチウムイオン電池その他(前年比 119%/210 億円増)。リチウムイオン電池(車載/その他)の全体に占める割合は、前年の 52%から 56%に増加した。

電池の総生産

(2021年)



※単位未満を四捨五入しているため、内訳の積み上げと合計が一致しない場合があります。

2022年6月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議、他	17日(金)	広報総合委員会	電池は正しく使いましょうキャンペーン広告記事内容検討、でんちフェスタ開催検討、インスタグラム育児啓発漫画内容検討、他
	3日(金)	自動車鉛分科会	JIS D 5302 二輪自動車用鉛蓄電池 改正終了報告
二次電池部会	8日(水)	据置アルカリ分科会	標準化情報共有化
	10日(金)	充電器分科会	9資-05改正審議、「蓄電池設備整備資格者講習テキスト」の見直し検討
	15日(水)	PL委員会	有毒ガス市場啓発審議
	16日(木)	小形鉛分科会	SBA S 0406 鉛蓄電池用AGMセパレータの改正審議
	17日(金)	用語分科会	SBA規格票の作成指針 改正審議、他
	20日(月)	産電リサイクル委員会、広域認定分科会	広域認定申請状況確認、新規申請方法審議、他
	21日(火)	据置鉛分科会	SBA G 0304 制御弁式据置鉛蓄電池-保守・取扱いの技術指針の改正審議
	24日(金)	電気車鉛分科会	JIS D 5303 改訂有無審議、SBA改訂審議(2件)
	二次電池第2部会	3日(金)	二次電池第2部会
7日(火)		リユース規格分科会-リユース・リサイクルTF合同会議	リユース規格に関する審議
8日(水)		CFP規格分科会	産業用LIBのカーボンフットプリント規格対応
13日(月)		リチウム二次分科会	JIS C 62133-2と電安法別九の表示考察に対する審議
14日(火)		再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応
14日(火)・15日(水)		ANSI規格 国際会議	ANSI規格 対応
14日(火)		小型全固体LIB輸送WG	小型全固体LIBの輸送規制に関する検討
15日(水)		据置LIB分科会	産業用LIBのIEC規格対応、JIS C 8715-2改正原案作成分科会
16日(木)		法規WG	蓄電池の規制適正化検討
16日(木)・17日(金)		PT63369 国際会議	IEC 63369(CFP)規格 作成計画
21日(火)		国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応
22日(水)		普及促進委員会	蓄電池システムの普及促進検討
23日(木)		国際電池規格委員会	IEC ANSI規格の審議 対応
27日(月)		小型全固体LIB輸送WG	小型全固体LIBの輸送規制に関する検討
27日(月)		非駆動用車載LIB分科会	非駆動用LIBのIEC規格策定
28日(火)		リユース規格分科会-リユース・リサイクルTF合同会議	リユース規格に関する審議
28日(火)		据置LIB分科会	JIS C 8715-2改正原案作成分科会
29日(水)		CFP規格分科会	産業用LIBのカーボンフットプリント規格対応
30日(木)		ニカド・ニッケル水素分科会	ニカド・ニッケル水素電池 性能規格の改訂審議
一次電池部会	7日(火)	コイン形リチウム二次分科会	IEC61960-4 改正提案に向けた協議
	8日(水)	規格委員会	勉強会、IEC60086-1,2,3,4 MT17, IEC62281 TC35会議後の対応協議
	9日(木)	規格委員会	JIS C 8514改正内容協議
	10日(金)	技術委員会	幹事国、JIS改正、IEC関連、コイン形リチウム二次分科会関連報告
	22日(水)	一次電池部会	各委員会からの報告および審議
	23日(木)	JIS C 8514素案作成委員会	JIS C 8514の改正内容審議
	24日(金)	PL委員会	2021年度重要クレーム情報に関する審議

4 月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2022年 4月）

単位：数量一千個、金額一百万円（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

「その他の乾電池」を削除する。（2013年経済産業省機械統計より）

2017年9月より経済産業省機械統計のアルカリ乾電池「単三」「単四」は公開されていません。

2022年1月より経済産業省の機械統計は「その他のアルカリマンガン乾電池」は「アルカリ乾電池計」に統合されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	389,699	94,280	98%	102%	1,501,243	381,254	101%	106%
一次電池計	245,029	9,143	96%	97%	938,074	33,223	102%	106%
酸化銀電池	64,937	1,473	95%	115%	243,679	5,245	112%	127%
アルカリ乾電池計	103,627	4,162	94%	83%	384,103	14,413	94%	97%
単 三	-	-	-	-	-	-	-	-
単 四	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
リチウム電池	76,465	3,508	101%	113%	310,292	13,565	106%	110%
二次電池計	144,670	85,137	102%	102%	563,169	348,031	100%	107%
鉛電池計	2,153	13,631	89%	96%	9,998	65,781	94%	100%
自動車用	1,589	9,167	86%	95%	7,740	43,883	94%	102%
その他の鉛蓄電池	564	4,464	99%	99%	2,258	21,898	93%	96%
アルカリ蓄電池計	41,115	20,299	95%	100%	163,141	81,540	94%	108%
ニッケル水素	38,839	19,772	96%	100%	154,348	79,344	95%	109%
その他のアルカリ蓄電池	2,276	527	80%	102%	8,793	2,196	76%	91%
リチウムイオン蓄電池計	101,402	51,207	105%	105%	390,030	200,710	103%	108%
車載用	74,984	40,128	121%	112%	277,787	154,134	109%	110%
その他	26,418	11,079	77%	85%	112,243	46,576	91%	103%

4月度電池輸出入実績（財務省貿易統計）

（2022年 4月）

単位：数量一千個、金額一百万円（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸 出）	203,460	61,034	92%	107%	878,086	234,542	106%	113%
一次電池計	108,307	3,318	84%	74%	457,618	13,022	109%	96%
マンガン	19	1	-	-	147	7	-	-
アルカリ	12,329	219	61%	72%	56,456	905	114%	123%
酸化銀	45,126	968	77%	98%	188,232	3,670	103%	124%
リチウム	50,832	1,867	101%	83%	212,781	7,327	112%	104%
空気亜鉛	0	0	-	-	0	0	0%	0%
その他の一次	0	262	101%	28%	1	1,113	68%	40%
二次電池計	95,153	57,716	104%	110%	420,469	221,520	104%	114%
鉛蓄電池	157	1,139	87%	99%	592	4,354	96%	104%
ニカド	229	70	42%	80%	1,061	247	44%	49%
ニッケル鉄	0	0	0%	0%	0	0	0%	0%
ニッケル水素	14,650	12,244	102%	118%	53,228	45,024	89%	133%
リチウムイオン	74,959	32,225	113%	111%	328,674	128,203	110%	111%
その他の二次	5,158	12,038	51%	102%	36,914	43,693	85%	112%
全電池合計（輸 入）	125,484	30,956	88%	142%	570,864	112,780	119%	134%
一次電池計	117,572	2,207	88%	108%	539,060	8,690	120%	127%
マンガン	11,682	156	101%	131%	42,246	529	97%	121%
アルカリボタン	2,346	17	94%	82%	9,405	83	125%	153%
アルカリその他	89,543	1,243	88%	101%	417,489	5,295	127%	134%
酸化銀	215	7	55%	42%	772	28	98%	99%
リチウム	9,363	690	75%	131%	50,532	2,302	116%	124%
空気亜鉛	4,421	87	96%	78%	18,601	412	80%	101%
その他の一次	3	7	208%	29%	15	40	144%	37%
二次電池計	7,912	28,748	96%	145%	31,804	104,090	98%	135%
鉛蓄電池	868	4,306	107%	105%	3,239	16,572	100%	107%
ニカド	120	170	313%	70%	289	506	119%	79%
ニッケル鉄	0	0	-	-	0	0	0%	0%
ニッケル水素	2,472	484	106%	110%	8,499	1,766	103%	118%
リチウムイオン	4,394	21,609	87%	158%	19,569	77,030	95%	140%
その他の二次	59	2,180	111%	164%	209	8,215	189%	171%